

授業科目・シラバス公開・学修成果の評価方法

●授業科目について

各業界で就職後に必要となる知識・技術および職業人として必要なビジネスマナーやコミュニケーション能力などの人間力を育むための授業科目を設定し、資格取得はもちろん、取った資格を活かせる実践力を身に付ける実践教育を目標とし、従来の授業方法に加え、学生達が主体的に授業に取り組めるアクティブラーニングや授業理解度向上を目的としたICT・eラーニングなどの積極的な活用に取り組んでいる。

●シラバス作成・公開について

本校では学科毎に業界の方からのヒアリングや担当教員、講師によるミーティングを行い、目指す人材目標・取得目標資格を決定しカリキュラムを作成し、各科目担当教員が目標達成に向けたシラバス（授業計画書）を作成。ホームページにて公開している。

●学習成果の評価方法について

授業科目の成績評価については、定期試験・平素の学習状況（小テスト・課題・レポートの成績も含む）・学習態度・出席状況等を総合的に評価し、C評定（60点）以上を合格とする。

「評価方法」

評定	点数 (100点満点)	到達目標	判定
A	80点～100点	優秀	合格
B	70点～79点	良好	
C	60点～69点	最低の合格	
D	59点以下	合格不可	不合格

「客観的な指標の算出方法」

履修科目の成績を点数化（100点満点）し、全科目の平均点を算出。その結果に基づき、成績の分布状況を把握している。

以上